

お薬の飲ませ方(0~1歳くらい)

粉薬をお子様に飲ませる工夫

★シロップ状にする

粉薬に少しずつ水を加えてシロップ状にします。
スプーン・スポイド・哺乳瓶の乳首を使って飲ませます。



★おくすり団子

薬をお皿にあける → 水を数滴加える → 洗った指で練る



→ 団子状にする → ほおの内側や上あごに付ける → 飲み物を飲ませる



服用のポイント

- ❁ 舌に薬が触れてしまうと苦味を感じることもあるため、なるべく舌を避けて頬の内側や上あごにつけるようにしましょう。スポイドでシロップをあげる時は口の奥に滴下すると良いです。
- ❁ お腹がいっぱいになると薬を飲んでくれない場合があります。一般的な抗生剤、風邪薬、胃腸炎治療薬などの一時的な薬は、食事の影響を受けにくいので、食前に飲ませても大丈夫です。

お薬の飲ませ方(1歳くらいから)

お薬がキライ・苦手なお子さまのための工夫

手軽にできる方法

★オブラート 薬を包んだオブラートを水にサッとつけるとのどを通りやすくなります

★服薬補助ゼリー

★トロミのある食品に混ぜる

アイスクリーム(バニラ・チョコ)

ヨーグルト・ジャム・プリン・チョコレートクリーム・コンデンスミルク

甘さやチョコ味で薬の苦味を感じにくくします。



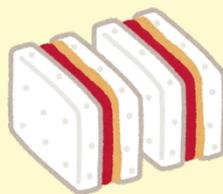
甘いものが苦手なお子さま

お薬が甘くて苦手・飲みにくい場合の工夫

海苔のつくだ煮・バナナ・納豆・ふりかけ・ピーナツバター・味噌汁・ポタージュスープ・カレースープ(スープ類は冷ましてから)等に混ぜる。凍らせてシャーベットにする。(冷たいと味がわかりにくくなります)



服用のポイント



サンドイッチに挟んじゃうのもあり!

- ❁ 食べきれる量に混ぜましょう。
残してしまうと必要な量のお薬が飲めないことになります。
- ❁ 混ぜたらすぐに服用! 時間が経つと苦味が出ます。
グルグル混ぜるよりも食品に挟み込む方が、味は感じにくくなります。
- ❁ 抗生剤の一部は混ぜるものによって苦味が出やすく飲みにくくなります。
組み合わせは抗生剤の種類によって違いますのでお問い合わせください。
例: クラリスロマイシン・アジスロマイシンと酸性の食品

詳しくは薬剤師にお気軽にお問い合わせください